2 学校経営グランドデザイン

文部科学省指定
「学びの多様化学校」

上山市立 西郷小・中学校（上山きらり学園）

（令和7年度～）Ver.2

かみのやま

・関係法令、学習指導要領
・第７次山形県教育振興計画
・上山市教育振興基本計画
・上山市学校教育全体構想

＜学校教育目標＞

**人や社会とのつながりの中で
自分らしく生きる子どもの育成**

・子どもの実態
・地域の特性
・保護者の願い
・教職員の願い
・上山市の願い

＜めざす学校像＞
「家庭・地域とともにある学校」

〇明るく楽しく通いたくなる学校
〇社会性や基礎学力を育む学校
〇地域に愛され、応援される学校

＜めざす子ども像＞

〇自分を大切し、他者を思いやる子ども
〇個性を伸ばし、自己肯定感を高める子ども
〇人や社会とのつながりの中で学ぶ子ども

＜めざす教師像＞
「家庭・地域に信頼される教師」

〇子どもに寄り添い、信頼される教師
〇心身ともに健康で人間性豊かな教師
〇高い志をもち、学び続ける教師

＜不登校やその対応にかかる教職員の共通認識と共通実践＞

・　不登校は、「どの子どもにも起こりうる」ものであること
・　「登校」のみの結果を目標としないこと
・　「人・自然・社会とふれあう体験」 と「自分と向き合う時間」を大切にすること
・　子ども一人ひとりに寄り添い、「社会的に自立（自律）すること」を重要視すること
・　社会全体で向き合い、解決すべき問題と捉えること

＜学校経営方針＞

子どものよさや可能性を引き出す、新たなスタイルの学校をつくる

◆「できた！」「わかった！」「やりとげた！」などの多くの成功体験や達成感を味わわせる。
◆「学校や子どもはこうあるべき」という固定観念からの脱却と転換を図る。

学校教育目標達成のための学校経営の重点

＜子どものペースや主体性を尊重＞

〇実態を考慮した特別の教育課程
〇クールダウン等ができる場の確保
〇個別指導を含むきめ細かな支援
〇自己決定や自己選択の機会の尊重
〇子ども発案の行事や活動の推奨
〇多様な立場からの人的・物的な支援

＜わかる授業・楽しい授業の実践＞

〇子ども主体の学びの保障
〇「学び直し」等に充てる時間の確保
〇興味関心から始まる探究的な学習の充実
〇夢や志を育むキャリア教育の推進
〇ICT 等の効果的活用
〇読書活動の推進

＜人や社会とつながりつなげる＞

〇地域の素材を活かした学びの推進
〇五感を伴う体験活動の充実
〇人と関わる機会の創出
〇コミュニケーションスキルの育成
〇複数担任・教科担任制の導入
〇自他の生命尊重

＜働きがいを感じ、互いに高め合える職場づくり＞

〇不登校対策の拠点校という使命を自覚し、切磋琢磨しながら高い専門性を身に付け、成長できる職場づくり
〇校種や職種の枠を超えた職員間のコミュニケーションを大切にし、親和的で、協働的な職場づくり

連携・承認・協力・助言・支援等

家庭 | 教育支援センター | 学校運営協議会 | 外部機関 | きらりサポーター（保護者・地域の方々等） | …